

# 道づくりだより

第3号

2007.9 島根県道づくり調整会議

## 災害速報



一般県道中村津戸港線（おぼみ橋付近）の大規模な路肩決壊

### CONTENTS

1. 平成19年8月隠岐豪雨災害について
2. 道路整備の中期計画について
3. お知らせ(出前講座について)

# 平成19年8月隠岐豪雨災害について

昨年は7月の豪雨（平成18年7月豪雨）により、松江市街地が34年ぶりに冠水したほか、出雲市多伎町地内の国道9号及び松江市玉湯町地内の山陰自動車道の全面通行止め、並びに一畑電鉄の脱線事故など、島根県東部地区を中心に多数の大きな被害を受けました。

そして、今年は8月の集中豪雨によって隠岐島で多くの道路が被災しました。

## 道路は未改良区間を中心に甚大な被害が

昨年の県東部豪雨災害と同様に、未改良区間を中心に被災しました。また、改良済み区間での被災の大部分については、迅速に土砂を取り除き、早期に交通を確保しましたが、未改良区間では路面流出・落橋等、甚大な被害が発生し、集落孤立の原因となりました。

高い被災率  
未改良区間で

### 改良区間・未改良区間における被災率

平成18年7月県東部豪雨災害と同じく、改良済み区間に比べ未改良区間では被災率が約2倍と高くなっています。

※H19隠岐豪雨災害：速報値 H18年7月豪雨災害：災害データ分析結果より

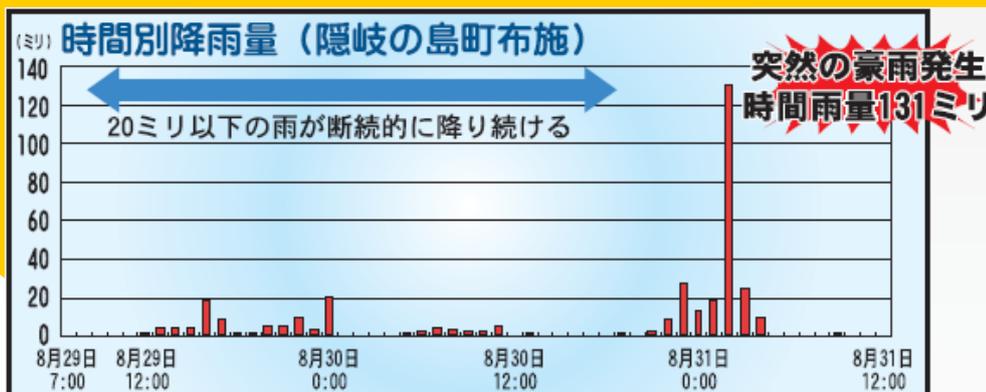


## いつ、どこでも起こり得る、局所的な短時間集中豪雨による災害

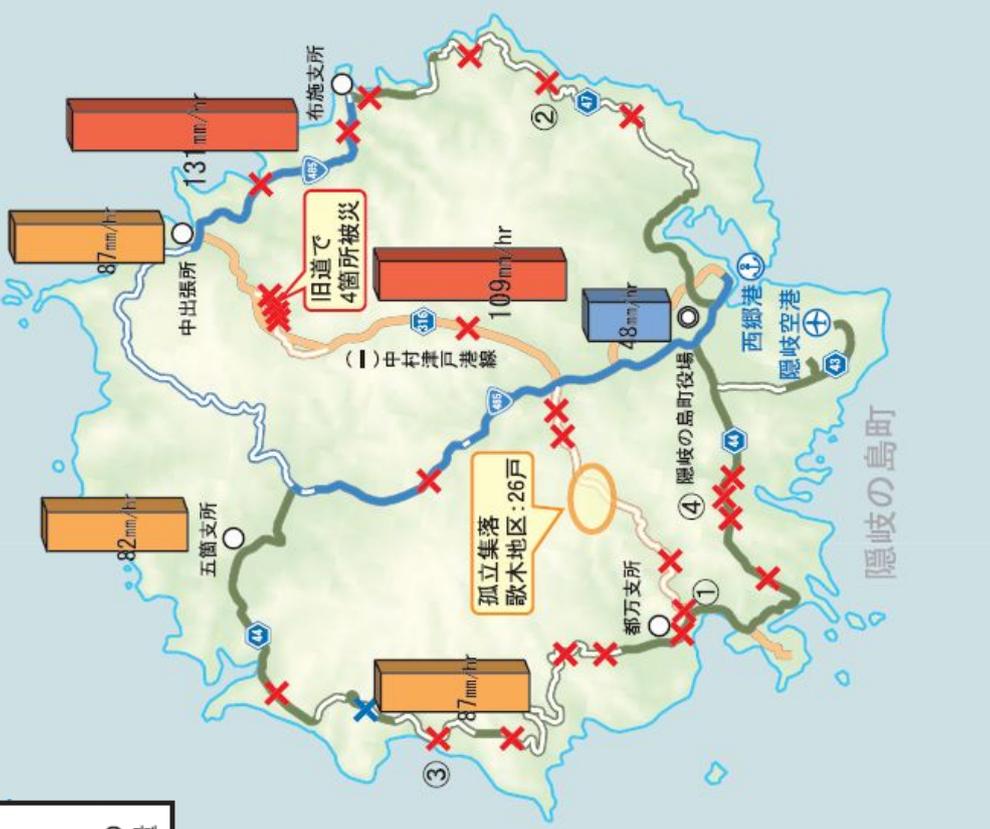
今回の災害では8月31日未明に突然、時間雨量130mmを超える大雨が降りました。全国的にも、時間雨量100mmを超える集中豪雨の発生回数が増えており、道路整備においても十分な防災対策が必要です。



出典：国土交通省資料



# 国・県道の被災箇所及び各地の降水量



凡例

国	道
主要地方道	一般県道
改良済区間	未改良区間
全面通行止め	片側交互通行
被災箇所	孤立集落

## 通行規制状況

	道路整備状況別被災箇所数		合計
	改良済み	未改良	
全面通行止め	13箇所	18箇所	31箇所
片側交互通行	0箇所	5箇所	5箇所
合計	13箇所	23箇所	36箇所



孤立集落  
宇賀地区: 50戸

孤立集落  
歌木地区: 26戸

# 道路被災箇所①の状況



河川増水に伴う護岸洗掘で落橋した寺空橋  
(主)西郷布施線(隠岐の島町大久地内)



流木により塞がれた唐尾トンネル  
(主)西郷都万郡線(隠岐の島町加茂地内)



いたる所で法面崩落が発生した(主)西郷都万郡線  
(隠岐の島町油井地内)

※写真の位置については、前ページの箇所図に番号を表示しています。

# 道路整備の必要性を痛感！

## 防災面でも整備効果を発揮！

### もしバイパス (H19. 7開通) がなかったら・・・ 県民生活を守る道路整備

平成19年7月に（一）中村都戸港線のバイパスが完成し、隠岐の島町中村～原田間が2車線で整備されました。これにより、島南部と島北東部の安全で円滑な交通が確保されました。

今回の災害では、旧道部分で4箇所被災し全面通行止めとなりましたが、国道485号とともに、病院・消防署・役場等の重要施設が集積する西郷地区と島北部を結ぶライフラインとして機能しました。



▲H19年7月に開通した中村津戸港線中村工区と被災した旧道



# 道路整備の中期計画について

道路特定財源の見直しについて、「道路特定財源の見直しに関する具体策」が昨年12月に閣議決定されました。

この具体策のなかで、「道路整備に対するニーズを踏まえ、その必要性を具体的に精査し、引き続き、重点化、効率化を進めつつ、真に必要な道路整備は計画的に進めることとし、19年中に、今後の具体的な道路整備の姿を示した中期的な計画を作成する」こととされました。

この具体策に基づき、国土交通省では年内に道路整備の中期的な計画(中期計画(仮称))を作成していく予定となっています。

## 中期計画の取り組み

国土交通省道路局では、国民の皆さまや、有識者などを対象として、中期計画の策定に向けて、4月から7月にかけて第1回目の問いかけ(アンケート)を行いました。

### 【問いかけの概要】

道路政策や道路の整備における効率化のポイントに関する問いかけ

- ・効率化を徹底的に進める上で、重要な事項は何か
- ・道路に関して無駄と感ずるものは何か

今後取り組むべき政策のプライオリティに関する問いかけ

- ・道路政策を進める上で重点的に取り組むべきこと

その他

- ・道路政策や道路整備・管理全般に関するご意見

### 【結果概要】

意見総数(国民:101,314件、各自治首長:全1,874人、有識者:2,928人)

**国民意見のうち、鳥根県は4,984件で全国第4位。**

重点的に取り組むべきこととして、全国では「渋滞対策」、「生活幹線道路」、「交通事故対策」を求める意見が多数。

鳥根県における回答は以下のとおり。

**【1位】高速道路整備 【2位】生活幹線道路整備 【3位】都市や交通拠点を結ぶ道路整備  
【4位】交通渋滞対策 【5位】交通事故対策**

抱える課題や道路整備状況に応じ、地域によって求める施策に相違あり。

「無駄」と感ずることとして、「路上工事」を挙げる意見が最も多かった。

今般、首長等の意見を含め、これら道路整備の中期計画の作成に向けた第1回問いかけの結果概要をとりまとめるとともに、第2段階の取組みとして、頂いた意見をもとにまとめました中期計画の骨子案について、**2回目の問いかけ**(アンケート調査)を実施することとなりました。

道路整備の中期計画に関する詳しい内容・アンケートのご協力につきましては、

こちらのアドレス <http://www.douro-keikaku.jp/> からお願いします。

道路整備の中期計画については鳥根県のHPでも情報を掲載しております。

今後の鳥根県の道路施策にとっても非常に重要なアンケートですので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



# お知らせ

## 「しまねの道づくり」出前講座について

島根県では平成18年2月より、島根県の「道路整備方針」や「道路整備の状況」等について、県の職員が住民の皆様のところにお伺いして直接説明し、意見交換を行っています。

私たちが  
お答えします!!



講座は無料で行いますので、お気軽にお申し込みください。

### 「しまねの道づくり」出前講座一覧

[しまねの高速道路について](#)

[しまねの道づくり方針について](#)

[しまねの道路予算について](#)

[道路特定財源について](#)

[ひとにやさしい道づくりについて](#)

[道路愛護ボランティア制度について](#)

[道路の利用と手続きについて](#)

[しまねの街路事業について](#)

[H18年7月豪雨による道路災害について](#)

[松江第五大橋道路について](#)

上記以外についても実施致しますので、講座内容についてはお気軽にご相談ください。

申し込み方法等は道路建設課ホームページ

<http://www.pref.shimane.lg.jp/dorokensetsu/>をご覧ください。

《問い合わせ先 島根県土木部道路建設課企画調査グループ(0852)22-6251》

農道などについても出前講座を実施しています。(農村整備課・農地整備課)

#### 農業施設等見学会

(農道や農業水利施設などの見学会、農業・農村の役割や農業農村整備事業の目的についての学習会) など

申し込み等は島根県ホームページ(出前講座のご案内)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>をご覧ください。

## 出前講座の様子

平成19年7月4日に行われた「美郷町長寿大学」での出前講座の様子



### 《講座内容》

しまねの高速道路について

ひとにやさしい道づくりについて

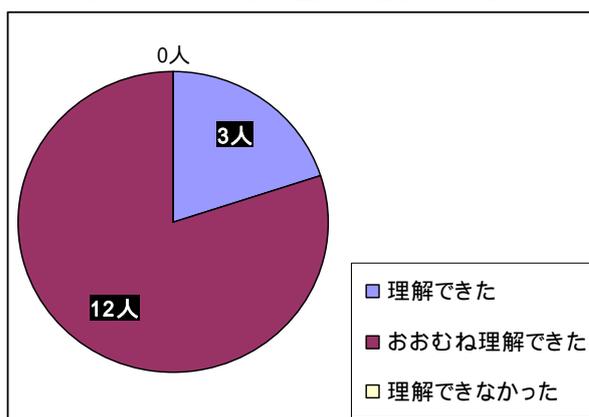
まちづくりと道路整備について

平成18年度7月豪雨災害について

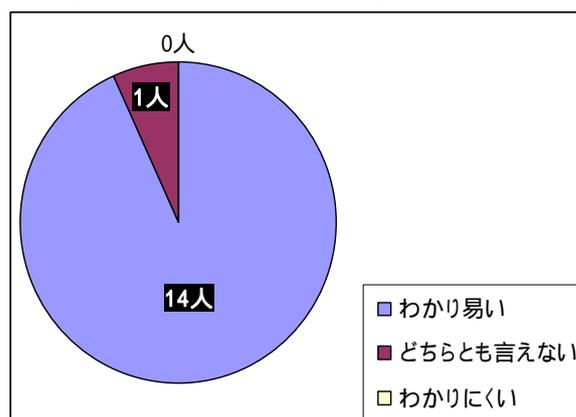
町内の道路建設について

### 《出前講座に関するアンケート調査結果：回答者15名》

Q1. 出前講座の内容は理解できましたか？



Q2. 講師の説明はどうでしたか？



Q3. 出前講座の感想

- ・ 講座を聞き、道路の事が理解できた。
- ・ 本日はいろいろな方面からわかり易い説明を頂き、ありがとうございました。家に帰ってゆっくり見せて頂き少し勉強したいと思います。
- ・ 一般の方々は、なかなか知らない点が多いので良かったと思います。

### 編集後記

「道づくりだより」第3号を発刊しました。今回は平成19年8月隠岐豪雨災害の速報を中心に紹介しました。今後も土木部だけでなく農林道や市町村道など、総合的な道路情報をどんどん掲載していきますのでよろしくお願いいたします。

ホームページで道路に関するご意見・ご質問も受け付けていますのでご利用ください。

発行 島根県道づくり調整会議  
問い合わせ先 島根県土木部道路建設課企画調査グループ(0852)22-625 1  
ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/dorokensetsu/>